令和８年「バスの日」街頭キャンペーン

バスの利用促進をアピール

～ 安全と安心に快適をのせて ～

　コロナ禍が過ぎ、激減していたバス利用がインバウンド等の増加により回復して来ています。そのような中でも、バス会社の経営は運転士不足等まだまだ厳しい状況にあります。
　石川県バス協会では、厳しい環境の中で地域の足の確保に努めるバスを皆様に見直していただくために、今年も「バスの日」※に 会長ほか会員２０名余りが参加し、チラシなどを配布し、通行人らにバスの利用促進をアピールいたしました。

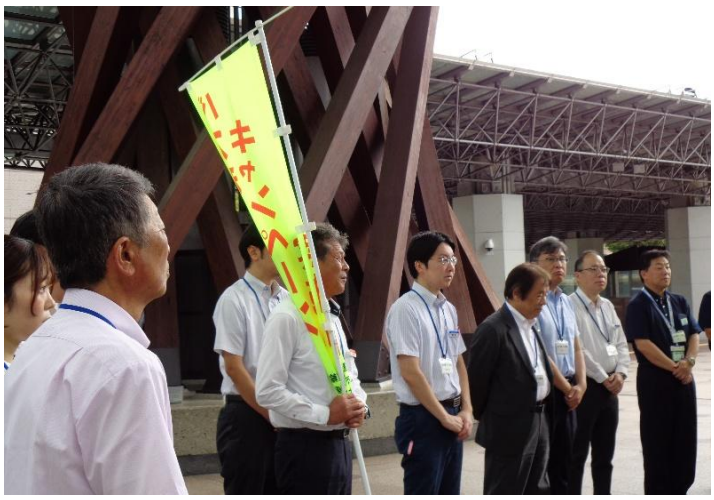
※「バスの日」：明治36年(1903年)9月20日、日本で初めて京都市内においてバス運行が行われ、これを記念して日本バス協会は1987年（昭和62年）に毎年9月20日を「バスの日」に定めました。

【 開催概要 】

■ 日　　時　　令和８年９月１８日（金）
　　９：３０～１０：３０

■ 場　　所　　金沢駅兼六園口広場

■ 内　　容　　バス利用促進チラシ及びグッズ配布

■ 主　　催　　（公社）石川県バス協会

小林会長の挨拶